

# 迷宮 ジゴク

adult only







アタシとアガタが  
出会ったのは  
もうどれくらい前の事だろう

当時  
ちよつと名の知れた冒険者だった  
アタシの両親は

世界樹の迷宮の噂を聞き  
海都へやってきた



迷宮を攻略するアタシ達の名が  
徐々に広がり始めた頃

シノビの修行をしている  
アガタに出会った





しかし  
その才に驕ることのない  
年相応の活発な少年だった

幼ないながらに  
天才の呼び名が高く



年の近いアタシが  
迷宮に挑戦していると知った彼は  
アタシの話の聞き手がたつた

その数カ月後





カナエ!

おい!

どうしたんだカナエ!



カナエ!



…カナエ?



父さま……

父さまたちが……





な、何でって……  
お前オヤジさん達と  
一緒に迷宮に潜って  
ポロポロになってひとり  
帰ってきたんじゃないか……

父さま達と……

迷宮……？



あたまが……  
わがわが……

落ち着け！  
落ち着けよカナエ！  
大丈夫だから……！



は……

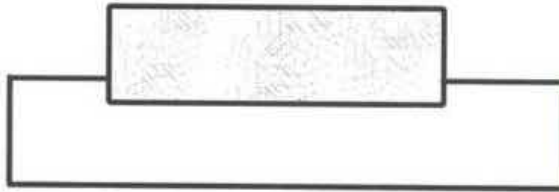
は……







時間と共に少しずつ  
思い出すことに期待するしか……







本当  
困っちゃうよね

……娘が  
怪我してるっていうのに  
連絡も取れないなんて



そんなことより  
オヤジさんの事  
なんだけどなっ

ズン

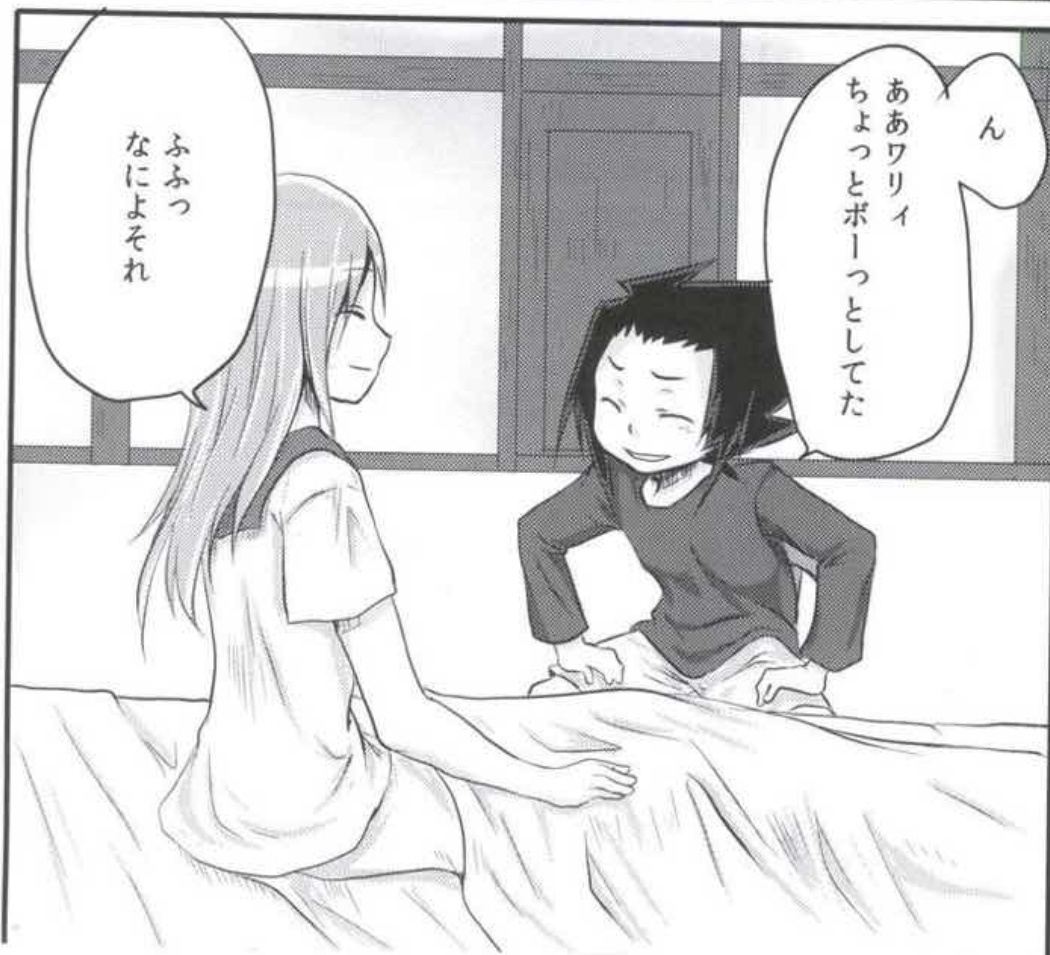


カナエ……まだ……

これは……  
オヤジさんの  
けんせつ……

どうに行ったら  
わかるのかな

連絡手段が  
あると良いんだけど



ん  
ああワリイ  
ちよつとポーつとしてた

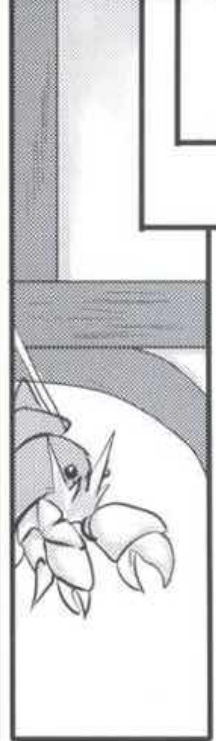
ふふつ  
なによそれ

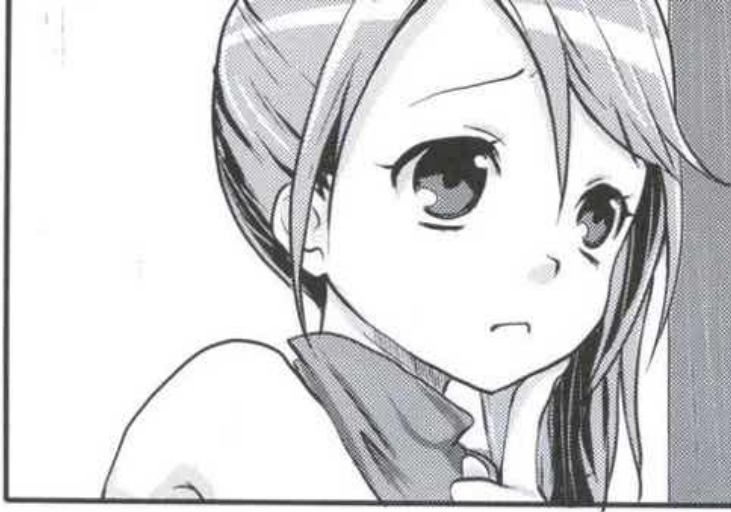
——ねえアガタ  
聞いている？



はっ

十ホシイワシの  
レンベイン  
これ美味しいのよね





そっか  
それならいいんだけどよ

でもなーんか変なのよね  
みんな親切すぎるっていうか



うん……  
それってそんなに  
凄いことなのかな？

もちろんだよ  
……でさ



……まあ  
それだけオヤジさんが  
尊敬されてたって  
ことだろ

そうなのかなー

そうだって  
聞いた話じゃドコよりも早く  
第二階層に行ったのが  
オヤジさんらしいじゃないか



えっ……？



オレ達も迷宮に  
行ってみないか？

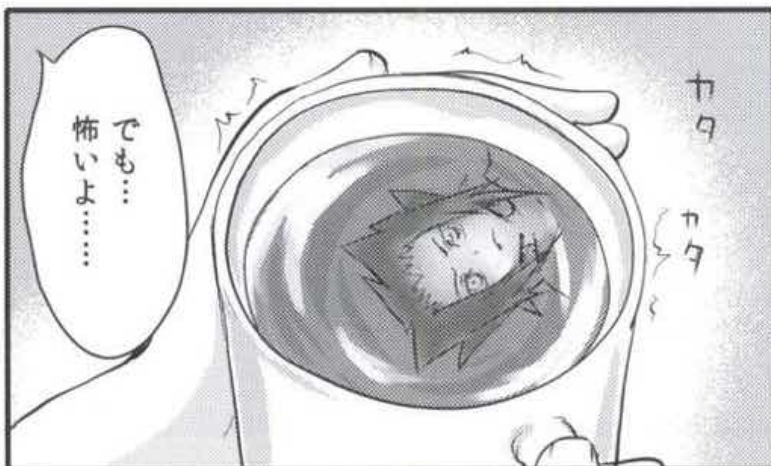


迷宮に行けば稼げるし  
功績を上げれば元老院から  
報酬だって出る  
十分暮らしていける

いつまでもこのままって  
訳にはいかないだろ  
いつかは金だって底をつく



オレが  
お前を守ってやる



でも…  
怖いよ……

カタ

カタ



大丈夫だ  
カナエ



何度も危ない目に  
あったけど



初めは生活のためだった

でも次第に  
なんだか懐かしいような  
不思議な気持ちになったのを  
覚えている



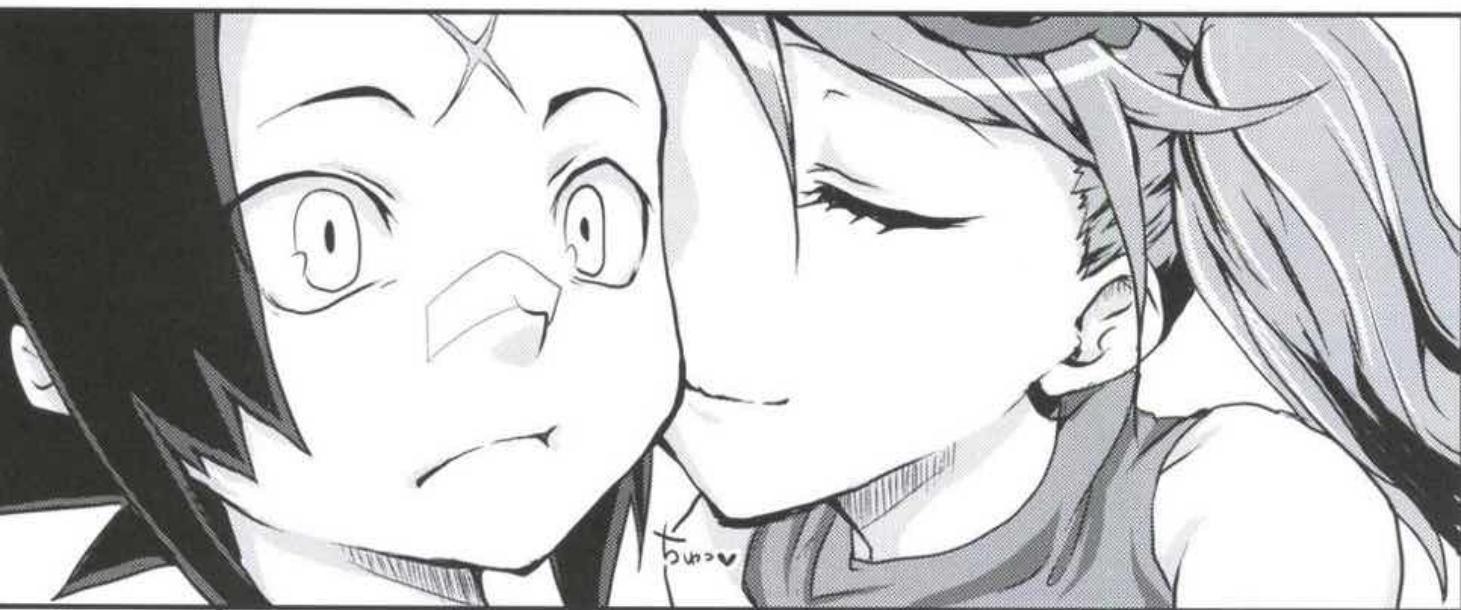
怖くなかった

アガタと  
一緒だったから



今日も  
大量だったなー

っあー!







なっ  
なにをーっ!

ヒッ—



ごめんね?  
あたふたするアガタが  
可愛くってつい…



…アガタ…



キョッ!?



カナエ!!



カナエ…



アタシ……

アガタとなら



そういうのは  
男の方から言うもんだろ



うん……アタシ  
アガタの事だいすつ……



……やっと  
してくれたね

いいのか  
こんな形で……



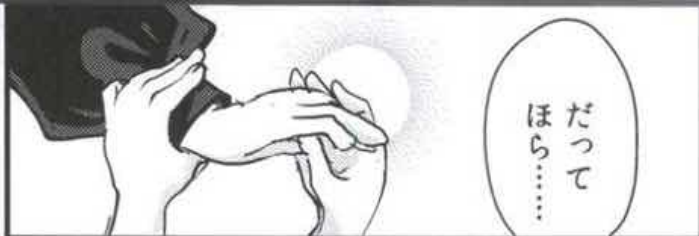


うん……  
アガタが  
したいようにして

いいよ……

うわっ……

んっ……



だって  
ほら……



わかる……？  
アタシがこんな  
ドキドキしてるのに

アガタが違ったら  
ズルイ



多分今は  
オレの方がドキドキ  
してると思うぜ……

なあ  
もつと触っても  
いいか？

ふふっ

ドキ  
ドキ



アタシも  
アガタに触られてると  
思うだけで……  
なんだか気持ちいい



触ってるだけで  
なんか気持ちいい

柔らかくて  
フワフワしてて……

んっ……



どうぞ…

ふ……



……直接見たい

う……うん



うわっ…凄エ…  
さつきより  
もっと柔らかい

あんまり恥ずかしい事  
言わない……あっ!



カナエ…綺麗だ

バカ……



ちよつとアガタ……!!  
もう少し優しく……

はっ

はっ

はっ

はっ





カナエ  
今すっげえ可愛い



気持ちいいよ...

耳とか胸とか  
舐めるの...



だめ.....?

アタシだってアガタに  
気持ちよくなって欲しいの...



もっ...もう...

今度はアタシの番  
なんだからね



わ...わ...  
わかった



じゃっ  
じゃあ...



わ...わ...  
わかった



ね……  
す……



ひゃっ!?



なんだか苦しそう……  
今だしてあげるね



あつ  
うあつ  
カナエ……



えっと……  
こうしてあげると  
いいんだよね

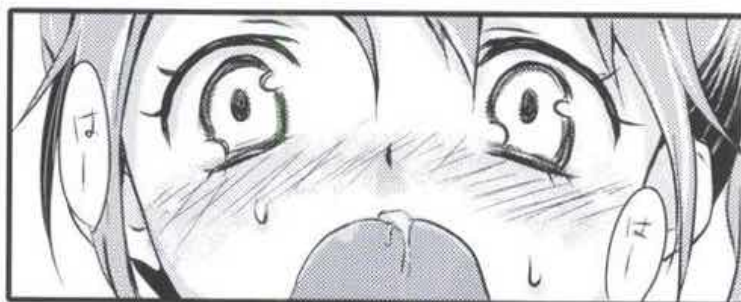
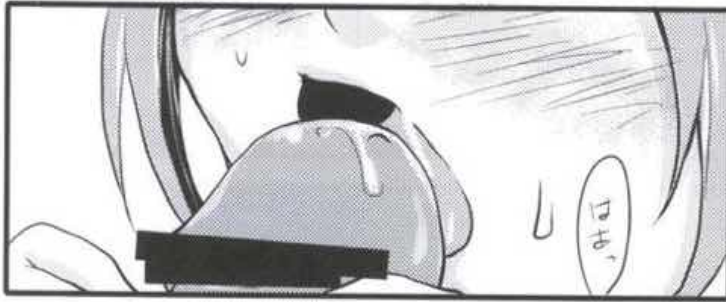


そっか  
良かった♪



いや……むしろ  
気持良すぎてやばい……!  
痛い?











ぜ…全部入ったぞ…  
痛くないか……？



凄エ  
絞めつけてくるっ！

カナエの中っ…  
あったかくて



ちよつと…痛い…  
けど…

それよりも  
嬉しい…



うん…アタシでいっぱい  
気持ちよくなつて…

動くぞ……



だって  
気持ちすぎて！

ごめん！  
腰とまんねえ！！



カナエッ！  
好きだッ！



ほんとにかっ？

かもっ♡

なんか……  
気持ちいい……

あ♡



……好きだッ！

カナエ！  
好きだッ！

アエッ……  
アエッ……





外でしちゃったね……  
今更になって  
なんだか恥ずかしいよ……

だな……

まさかこんな形で  
するなんて  
夢にも思ってた  
なかった

アタシもだよ……



それって凄く  
恥ずかしい事  
言っていない？



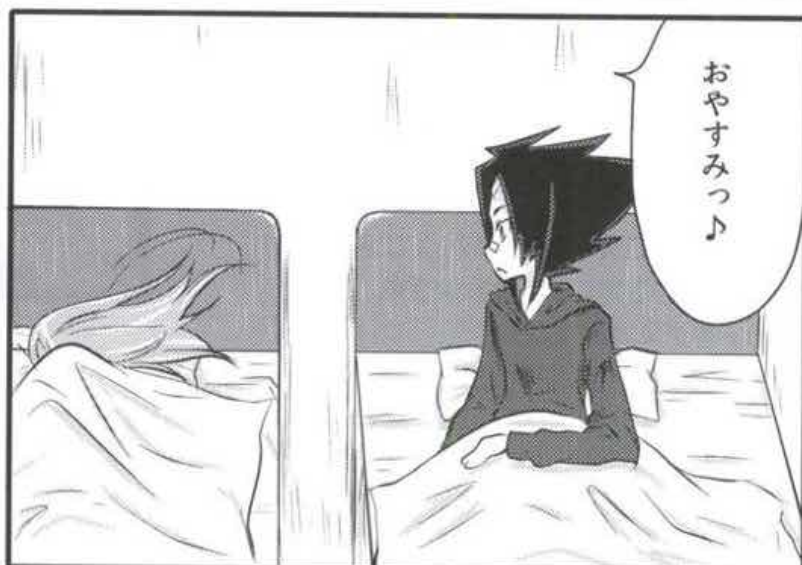
なあカナエ  
オレを信じろ

必ず  
幸せにしてやるから



言っていない

オレが  
守ってやるから





発行 風のごとく!  
発行者 風術師 ぼに  
発行日 2010/08/15  
印刷 フリーク  
連絡先 buchi\_koneko@yahoo.co.jp  
WEB http://lkwin.x.fc2.com/

18歳未満の所持、閲覧は禁止です。

漫画は難しいですね。  
何本か書いてきましたが、  
未だにどう書いていいか悩みます。  
今回は初めて?の純愛モノでしたが、  
如何でしたでしょうか?  
書いてて自分でむず痒かったですが、  
楽しんでもらえたら幸いです。  
たまにはこう言うのもいいですよ?

次回はまた暗めの話を書こうと思いますので、  
いつもの風のごとくに戻ります。  
ではまた次の本で!  
風術師

お手にとって頂きありがとうございます。  
絵を描いてる方の人、ぼにです。  
NPCムロツミ本でした。  
まさかの展開に心が折れましたが、  
二人を少しでも幸せにしたいなと思って出来たお話です。  
カナエ本当に可愛いですね。  
アガタも小生意気で可愛い。  
二人について語ったら  
なんか凄い文字数になったので割愛。

この本が少しでも気に入って頂けると嬉しいです。  
今後二人のお話をもっと読めれば良いなと思いつつ  
ありがとうございました!  
ぼに

## とっげき☆カナエちゃん



# 迷宮 ジャポナリ

adult only

kazenogotoku!

